

第2回土木技術者実践論文集研究発表会 プログラム（予定）

開催中止

令和元年（2020年）5月25日（月）13:00～18:00
会場：土木学会 講堂 他

13:00～13:10 開会・挨拶（コンサルタント委員会 委員長、実践論文集企画小委員会 委員長）

13:10～14:10 基調講演（中川 大氏：富山大学教授）

14:20～15:30 口頭発表1（1件につき発表15分、質疑7分）

	【1】交通・防災計画（講堂）	【2】まちづくり他（EF会議室）
発表 1	(1-1) 簡易予約システムと駐車場の空き容量を 活用した観光地での渋滞緩和施策の実践 小川 裕資 八千代エンジニアリング(株)	(2-1) バリアフリー基本構想策定における 行政機関の実務課題の実態 長野 博一 福島大学
発表 2	(1-2) 平成30年7月豪雨発災後の 公共交通確保策に関する実践研究 神田 佑亮 呉工業高等専門学校	(2-2) 有識者会議の活性化を目的とした 「場のリデザイン」の実践報告 山田 菊子 東京工業大学
発表 3	(1-3) アジア4 か国の仙台防災フレームワーク 4優先分野に対する取り組み 加藤 勝 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル	(2-3) 博多港における現代版北前船構想と 東アジアシャトル便の実現可能性 杉村 佳寿 九州大学大学院

15:40～17:10 口頭発表2（1件につき発表15分、質疑7分）

	【3】海外プロジェクト（講堂）
発表 1	(3-1) TOD 型都市開発計画実現課題の一考察 ～バンコク都バンスー地区を事例として～ 森尾 康治 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル
発表 2	(3-2) 後発開発途上国における 非集計四段階交通需要予測モデルの構築 キンシャサ市における事例 川口 裕久 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル
発表 3	(3-3) ナイロビにおけるWi-Fiパケットセンサーによる 人流把握とその後の展開 中川 義也 (株)パデコ
発表 4	(3-4) 開発途上国における耐流動性向上を 重視した道路舗装の体系化 藤原 明 (独)国際協力機構

17:20～17:50 実践論文書き方セミナー（花岡 伸也氏：東京工業大学教授）

17:50～18:00 閉会・挨拶（実践論文集企画小委員会 副委員長）